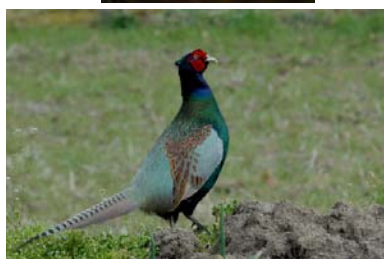




平成22年8月31日

阿戸町連合町内会発行

メールアドレス/atochounaikai-info@hyper.ocn.ne.jp
ホームページアドレス/www.com-net.city.hiroshima.jp/ato



新会長に松田康憲氏、 副会長に高山義昭氏を選任

平成二十二年度連合町内会の定例総会において役員の改選が行われ、新しい会長に松田康憲第四区町内会会長、副会長に高山義昭第五区町内会会長が選任されました。

平成二十二年度の新しい体制は次の通りです。

顧問	山田 松司	第四区町内会 顧問
会長	松田 康憲	第四区町内会 会長
副会長	高山 義昭	第五区町内会 会長
理事	宇野 耕次	第一区町内会 会長
理事	土居 光明	第二区町内会 会長
理事	池田 正裕	第三区町内会 会長
理事	景山 尚文	第六区町内会 会長
監査	景山 尚文	第六区町内会 会長
監査	出口 勝紀	第二区町内会 副会長
監査	景山 子	第六区町内会 副会長

阿戸まちづくり委員会の開催

五月三十日、阿戸公民館において、今年度、第一回目の委員会が開催されました。委員長に高山義昭連合町内会副会長、副委員長に出口勝紀第二区町内会副会長が就任いたしました。

今回は、阿戸中学校村田吉弘校長をお招きして、「コミュニティ・スクールについて説明をいただきました。

保護者・地域・学校・教育委員会が一体となって、より良い学校を作り上げていくことを目指すものであり、私達も、その必要性を感じており、今後取り組んでいく必要があるものと考えます。

このほか、安芸区長に対する要望事項、阿戸町における様々な地域課題にどのように取り組んでいくか、などについて熱心に協議がなされました。

「区長を囲む会」要望事項の結果

昨年七月の「区長を囲む会」において四項目（遊び場の確保・保育園での乳幼児の保育・認定こども園・小中一貫教育校の検討）を要望いたしました。その結果、次の通り広島市から回答がありました。

一子育て支援について

○阿戸幼稚園を保育所型「認定こども園」とします。 広島市立で初

○平成二十二年度・二十三年度は、認定こども園化に向けた検討準備を行います。

○平成二十四年四月一日より「認定こども園」としてスタートします。

○「認定こども園」とは、就学前の子どもを、保護者が働いている、いないにかかわらず受け入れて、教育・保育を一体的に行う機能を行います。

○八月十一日

「認定こども園」についての説明会を開催し、参加者から活発な意見交換がなされました。

二小中学校問題について

○小中連携教育推進校として指定しました。 広島市内で二校

（小中一貫教育校について要望していましたが、当面、小中連携教育推進校として指定されました）

三仮設校舎の解消について

○現小学校校舎に普通教室、現中学校校舎に特別教室を整備します。

スケジュール

○平成二十二年度 校舎耐震補強工事実施設計
と校舎改造工事実施設計

○平成二十三年度 小学校校舎耐震補強工事と
校舎改造工事、中学校校舎の耐震補強工事

○平成二十四年度 中学校校舎の改造工事

家庭有価資源ゴミ収集にかかる利益還元額

金九六三、八〇七円

平成十八年八月一日から家庭有価資源ゴミの収集にご協力をいただいておりますが、今年三月十一日現在、累計で九六三、八〇七円となりました。

この利益金は、連合町内会の「阿戸町まちづくり基金」として経理しております。

現在、阿戸町は、少子高齢化が進んでおり、このことにより健康、福祉、交通、教育などにおいて、様々な課題が生じており、これらの解決のため活用したいと思っており、目下、検討を行っています。

この趣旨をご理解いただき、引き続き資源ゴミの回収にご協力いただきますようお願いいたします。

各種団体の紹介③

※阿戸学区体育協会

阿戸学区体育協会はスポーツを通じて、健康で明るい町づくりに寄与する事を目的に、様々な活動に取り組んでいます。

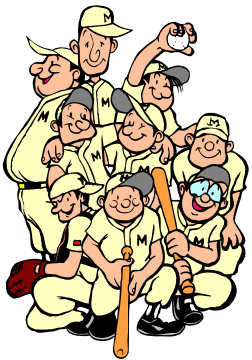
阿戸町競技大会では、伝統ある駅伝大会を始め、年間六競技大会を実施し楽しんでもらっています。

派遣事業では町民のご協力のもと、安芸区民スポーツ大会を始め七競技大会に出場し、阿戸町を大いにアピールしています。

また、阿戸体協は盆踊りを始め、地域のイベントに積極的に参加し、地域連帯の輪づくりに努めています。

中でも阿戸町の一大イベントである町民体育祭には、阿戸体協の総力を結集して取り組んでいます。

しかしながら、近年の少子、高齢化による競技人口の減少など多くの課題を抱えて活動している現在、必ずしも順風満帆とはいえないところもあります。



※阿戸町老人クラブ連合会

阿戸町には単位老人クラブが五つあり、これをまとめたものが老人クラブ連合会です。

一区には「老喜会」五十五名、二区には「むつみ会」八十二名、三区には「菊寿会」六十四名、四区には「長寿会」五十一名、五区・六区には「富玖寿会」七十七名、総数で三百二十九名の会員がいます。

男性百四十三名、女性百八十六名です。

全体的に見ると班長さんは細かい所まで気配りのできる女性が多いようです。

将来的には、会長職も女性でやれるのではないのでしょうか。

各老人クラブは、健康、友愛、奉仕の三大運動を旗印に色々な活動をしています。

健康教室、スポーツ、講演会、見守り、いきいきサロン、清掃、文化伝承事業、旅行、草花の育成等々、年間を通じてそれぞれのクラブで実施する時期も内容も多少の違いはありますが、会員同士楽しみながら行っています。

今年の九月には阿戸体協さんのご協力により、五クラブ合同の運動会を公民館で行いますので、会員の皆さん多数参加してください。

お待ちしております。



ウォークラリーの報告

三月十四日 やわらかな日差しのもと一三〇名余の参加者は手づくり地図をたよりに二時間半の阿戸めぐりに出かけられました。

今年は二、四区にかけて難所山登りを含むコースだったが、参加者の言葉には次のようなものがありました。

みんなで力をあわせてクイズを解いたり一緒にゴールできたことはよかった、いつもよりもっと阿戸の自然を感じた、春を見つけながら歩いた、うどんが待ち遠しかった・など。

また、ほとんどの方が来年も参加したいと答えていました。

多くの方が携わって行われる阿戸町ウォークラリー大会、スタッフに感謝とお礼を伝えたい気持ちが見えていました。



一区の横山邸で地蔵さままつり

四月二十四日十一時より、豪農と造り酒屋の面影を残す、一区国草の横山邸で、お地蔵さま祭りがありました。

敷地内の木々の柔らかな若葉の中、五十名余りのお年寄りやそのご家族、地域の方々で賑わいました。

行者山太光寺の副住職のお経とお話してお地蔵さまのご縁に感じ入ると共に、手作りの甘酒も頂き、参加者一同心も体も温くなりました。

このお地蔵さまは、江戸時代後期に横山家が子宝を祈願して建てられたものだそうで、木造の柔かなお顔立ちをされ、色鮮やかな衣をまといわれている。

お堂が傷んできたので、七、八年前に修理されたとのこと。その時にもお子さんやお孫さんを授かった方もあり、まさに子宝のお地蔵さまと大事にされているが地域の方々、お子さんたちの健康なども祈願されています。

四月に始まったお地蔵さま参りは、毎月二十四日に開催されています。

くにくさ苑施設長の横山様は「このお地蔵さま参りをきっかけにして、横山家邸宅をひとつの拠点にして、阿戸の町おこしの一端を担いたい」と意欲的に語っておられました。



(4) 町内の名所旧跡シリーズ ③

第三区町内会

第三区の北方真ん中あたりの山裾、杉や檜の巨木がそびえたつ一角に、神社とお寺が並んであり、一度に二つの旧跡を楽しむことができます。

神社は、「荒神社」。この神社は、かまどの神として祀られたものだそうです。

町内には他所にも荒神社があるので、中庭の荒神社とも呼ばれています。

いつもはひっそりしていますが、八月十八日には夏祭りが開催され、神事や盆踊りで賑わいます。

お寺は、「西方寺」。六尺四方のお堂があります。

西方地迫（第三区の字名）と西方寺、どんないわれがあるのでしょうか。

毎年初夏には、境内の巨木に絡みついた藤の花が満開になり、参拝者の目を楽しませてくれます。



「四こま漫画」について

人情味の豊かな、阿戸町をイメージしています。これは、第2区町内会の藤岡由紀美さんの作品です。

知っているようで知らない雑学

ビールの美味しい時期ですね。

ビールはたくさん飲めても、水はたくさん飲めません。何故でしょう。これは体の受け入れ方が違うためです。

食道から胃に入って一時貯められるところまでは同じです。

しかし水は少しずつしか十二指腸に送られず、小腸から大腸を通る間に腸壁からだけ吸収されます。

ところがアルコールは腸壁だけでなく胃壁からも吸収されます。

そのとき水も一緒に吸収されるのです。また、アルコールは炭酸ガスや糖分を含むと吸収がはやまるという性質を持っています。

そのうえ、アルコールには利尿作用もありますから、たくさん飲めると言っわけです。

平成二十二年行事報告及び予定

☆阿戸町花まつり 八月一日（日）

阿戸福祉センター

☆納涼盆踊り大会 八月十五日（日）

阿戸小学校グラウンド

☆敬老会 九月二十日（月） 予定

阿戸福祉センター

☆安芸区民まつり 十一月十四日（日） 予定

安芸区役所及び安芸区民センター

☆阿戸町民まつり 十一月二十一日（日） 予定

阿戸福祉センター

☆第六十一回町内駅伝大会 一月一日 予定

阿戸町内

☆チャリティバザー 二月二十日（日） 予定

阿戸福祉センター

☆クリーンキャンペーン 三月六日 予定

阿戸町内

☆ウォークラリー 三月十三日（日） 予定

阿戸町内

編集後記

皆さんご承知のとおり、我が阿戸町でも遂に「成りすまし詐欺」の被害が発生しました。

犯人は手を替え品を替え、新たな手口を考えられます。これに対抗するには勇気が必要です。かかってきた電話を切る勇気です。電話がかかってきたらどうするか？

平素からご家族でよく話し合っておいて下さい。自分一人で判断しないで誰かに相談する事が大切です。被害に遭うのはお年寄りだけではなくありません。

これから「子ども手当」の支給が始まれば、また新たな手口の「成りすまし詐欺」の犯行も予想されます。

阿戸町民一丸となって「成りすまし詐欺」を撲滅しようではありませんか。

（宇野）

